

札幌心療福祉専門学校

令和8年度 精神保健福祉科(PSW)科 実務経験を有する教員による科目の一覧

科目名	時間数	単位数	学年	実務経験
医学概論	30	2	1年	看護師として臨床経験がある教員が、その経験を生かし医学に関する基本的な知識を講義する。
心理学と心理的支援	60	4	1年	臨床心理士の資格を持ち、スクールカウンセラーとして教育機関での経験を生かし、授業内容が実際にどのような場面で生かせるのかを説明する。
ソーシャルワークの基盤と専門職	30	2	1年	精神保健福祉士及び社会福祉士の資格を有する。ソーシャルワーカーとして、精神科病院で勤務を経て、現在は精神科・心療内科のクリニックで勤務する。その臨床経験を活かし本講義を行う。
ソーシャルワークの理論と方法	60	4	1年	医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)として医療機関に勤務している経験も交えて、講義します。社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし講義する。
障害者福祉	60	4	1年	精神保健福祉士として医療機関や精神科訪問看護ステーション、社会福祉士として地域若者サポートステーションでの勤務経験があり、現在は社会福祉士として生活困窮者就労準備支援事業で勤務する教員が、その経験を生かし障害者福祉に関し講義する。
ソーシャルワーク演習(共通)	30	2	1年	ソーシャルワーカーとして医療機関、社会福祉施設等で実務経験のある精神保健福祉士が、その経験を生かし担当する。
ソーシャルワーク実習	30	1	1年	各施設実習担当者、社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
ソーシャルワークの基盤と専門職(社会福祉専	30	2	1年	社会福祉士の資格を持ち、医療ソーシャルワーカーとして医療機関に勤務している経験も交えて、講義する。
高齢者福祉	60	4	1年	社会福祉士として相談業務の経験がある教員が、その経験を生かし実践に繋がる高齢者福祉知識と技術を講義する。
保健医療と福祉	30	1	1年	社会福祉士として社会福祉施設の勤務経験のある教員が、その経験を生かし保健医療サービスに関し講義する。
ソーシャルワーク演習(社会福祉専門) I	60	4	1年	社会福祉士として勤務経験のある教員が、その経験を生かしソーシャルワーク演習(社会福祉専門) I について授業を担当する。
ソーシャルワーク実習指導(社会福祉) I	45	3	1年	各施設実習担当者、社会福祉士として社会福祉施設の勤務経験のある教員が担当する。
ソーシャルワーク実習(社会福祉) I	40	1	1年	各施設実習担当者、社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
精神保健福祉の原理	60	4	1年	精神保健福祉士として精神科のクリニックで臨床経験のある教員が、その経験を生かし精神保健福祉の原理に関し講義する。
社会・精神福祉総論 I	15	1	1年	授業内容にかかわる社会福祉施設で勤務経験を5年以上有する社会福祉士である教員が授業を担当する。
カウンセリングの実際	30	2	1年	臨床心理士の資格を持ち、スクールカウンセラーとして教育機関での勤務経験を生かし、実際の面接で起きることについても併せて講義する。
農福連携演習 I	60	4	1年	農福連携のコーディネイトの実践者である教員が、講義及び授業計画の立案を担当する。
社会保障 II	30	-	2年	社会福祉士、介護支援専門員として相談援助業務に従事する教員が担当します。
権利擁護を支える法制度	30	-	2年	司法書士として成年後見人に就任実績があり、その経験を織り交せて授業する。
ソーシャルワークの基盤と専門職(社会福祉専	30	-	2年	社会福祉士の資格を持ち、医療ソーシャルワーカーとして医療機関に勤務している経験も交えて、講義する。
ソーシャルワークの理論と方法(社会福祉専門	60	-	2年	社会福祉士として相談業務の経験がある教員が、その経験を生かし実践に繋がる相談援助の知識と技術を講義する。
児童・家庭福祉 I	30	-	2年	社会福祉士の資格を持ち、福祉事務所・児童相談所・児童福祉施設の管理職の経験のある教員が、その経験を生かし児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉 I について講義する。
貧困に対する支援	30	-	2年	社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし低所得者に対する支援と生活保護制度について講義する。
ソーシャルワーク演習(社会福祉専門) II	60	-	2年	資格)社会福祉士、介護支援専門員、公認心理師 臨床心理士養成大学院修了後、地域包括支援センターや医療機関での勤務実績あり。現在、病院併設の居宅介護支援事業所で勤めている教員が担当する。
ソーシャルワーク実習指導(社会福祉) II	60	-	2年	各施設実習担当者、社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
ソーシャルワーク実習(社会福祉) II	200	-	2年	各施設実習指導担当者、社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
精神医学と精神医療	60	-	2年	臨床心理士の資格を持ち、デイケアスタッフとして医療機関勤務の経験やスクールカウンセラーとして教育機関勤務の経験を生かして、障害の理解について解説する。
精神保健福祉の原理	60	-	2年	精神保健福祉士として精神科のクリニックで臨床経験のある教員が、その経験を生かし精神保健福祉の原理に関し講義する。
ソーシャルワークの理論と方法(精神専門) I	30	-	2年	精神保健福祉士の資格を持ち、医療機関や相談支援機関に勤務していた経験も交えて、講義する。
精神保健福祉制度論	60	-	2年	精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし精神保健福祉制度論について講義する。
ソーシャルワーク演習(精神専門) I	30	-	2年	精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし精神保健福祉分野における相談援助について演習を行う。
ソーシャルワーク実習指導(精神) I	30	-	2年	精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
社会・精神福祉総論 I	20	-	2年	精神保健福祉士または社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし社会・精神保健福祉に関し講義する。
記録の基礎と活用	30	-	2年	「精神保健福祉士」として精神科病院に勤務している。日々クライアントと向き合いながら退院支援等を展開している。心がけていることや実践を交えて講義する。
ソーシャルスキル論 I	60	-	2年	一般企業での接客経験、マナー講師として一般企業への研修経験のある教員が、その経験を生かしマナーに関し講義する。また、精神保健福祉士として福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし福祉に関し講義する。
社会福祉行政論	30	-	3年	社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし福祉行政財と福祉計画に関し講義する。
社会福祉調査の基礎	30	-	3年	主任介護支援専門員として居宅介護支援業務に従事しながら、社会福祉調査論文作成の経験がある教員が担当する。
刑事司法と福祉	30	-	3年	精神保健福祉士・社会福祉士の資格を持ち、医療観察制度に関する業務経験(精神保健参与員)を有する教員が、その経験を生かして講義する。
福祉事務所運営論	30	-	3年	社会福祉士の資格を持ち、福祉事務所・児童相談所の管理職の経験のある教員が、その経験を生かし福祉事務所運営論について講義する。

科目名	時間数	単位数	学年	実務経験
児童・家庭福祉Ⅱ	30	-	3年	社会福祉士の資格を持ち、児童福祉・女性福祉等での勤務経験のある教員が、その経験を活かし児童・家庭福祉Ⅱについて講義する。
現代の精神保健の課題と支援	60	-	3年	行政保健師として25年の勤務経験のある教員が、その経験を生かし、精神保健の課題と支援について幅広く講義する。
ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)Ⅱ	30	-	3年	精神保健福祉士の資格を持ち、医療機関や相談支援機関に勤務していた経験も交えて、講義する。
精神障害リハビリテーション論	30	-	3年	精神保健福祉士として、精神科病院と相談支援事業所での臨床経験20年以上、また長く精神保健福祉士の職能団体の理事として活動している教員が、そこで培った知識と経験を活かして精神障害リハビリテーションに関する講義をする。
ソーシャルワーク演習(精神専門)Ⅱ	60	-	3年	精神保健福祉士として臨床経験のある教員が、その経験を活かし精神保健福祉分野における相談援助について演習を行う。
ソーシャルワーク実習指導(精神)Ⅱ	60	-	3年	精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
ソーシャルワーク実習(精神)	210	-	3年	各施設実習指導担当者、精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
社会・精神福祉総論Ⅱ	60	-	3年	精神保健福祉士または社会福祉士として社会福祉施設の勤務経験のある教員が、その経験を生かし社会・精神保健福祉に関し講義する。
医事会計	30	-	3年	医療事務管理士 内科、循環器科、整形、回復期病棟での医療事務経験あり。医療事務の基本を講義する。
合計	2330	45		